

# SACOM USB Device

## インストールマニュアル

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| 1、USB-485 RJ45-T4P   | 2、USB-485 RJ45-DS9P   |
| 3、USB-485I RJ45-T4P  | 4、USB-485I RJ45-DS9P  |
| 5、USB-422 RJ45-T10P  | 6、USB-422 RJ45-DS9P   |
| 7、USB-422I RJ45-T10P | 8、USB-422I RJ45-DS9P  |
| 9、USB-232C RJ45-DS9P | 10、USB-232C RJ45-T10P |

共通



株式会社システムサコム販売

このマニュアルは <http://www.sacom.co.jp> からダウンロードできます。  
予告なく内容を変更する場合がございますのでご了承下さい。詳細は、お問い合わせ下さい。

<b>Windows 98</b> でのインストール及び設定.....	2
インストール.....	2
インストール概要.....	2
インストール作業手順.....	2
COM ポートの設定.....	6
COM ポート設定の概要.....	6
設定手順.....	6
<b>Windows Me</b> でのインストール及び設定.....	9
インストール.....	9
インストール概要.....	9
インストール作業手順.....	9
COM ポートの設定.....	11
COM ポート設定の概要.....	11
設定手順.....	11
<b>Windows 2000</b> でのインストール及び設定.....	14
インストール.....	14
インストール概要.....	14
インストール作業手順.....	14
COM ポートの設定.....	19
COM ポート設定の概要.....	19
設定手順.....	19
<b>Windows XP</b> でのインストール及び設定.....	22
インストール.....	22
インストール概要.....	22
インストール作業手順.....	22
COM ポートの設定.....	25
COM ポート設定の概要.....	25
設定手順.....	25
サポートについて.....	30

## Windows 98 でのインストール及び設定

### インストール

#### インストール概要

本シリーズを Windows システムで使用するためには初めにドライバのインストール作業をしなければなりません。このインストール作業はお使いのシステムで御使用開始時に一回だけ行います。

インストール作業時には本体(コンバータ)、付属の USB ケーブル、付属の CD-ROM(ドライバディスク)およびご使用の Windows システムのコンピュータをご用意下さい。マウスの操作や基本的なコンピュータの操作についてはご説明しません。ご使用のコンピュータの取扱説明書などをご参照ください。

画面上のご説明で「ボタンを押す」とは、マウスなどのポインティングデバイスでマウスカーソルをボタン上に置き、左クリックする事を意味します。その他、ご説明中でコンピュータの慣用的な用語を使用することがあります。

画面のご説明は比較的標準的な設定で行いますが、お使いのシステムの設定によっては若干異なる場合もあります。

#### インストール作業手順

先ずご使用のコンピュータの Windows システムを完全に起動してください。起動しましたら、付属の CD-ROM をドライブに挿入してください。本体の USB コネクタ(B タイプ)と御使用のコンピュータの USB コネクタ(A タイプ)を付属の USB ケーブルで接続してください。



接続すると次の様な画面が表示されます  
「次へ(N)」ボタンを押してください。



この画面が表示されたら「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」をチェックして「次へ>」ボタンを押して下さい。



「検索場所の指定(L)」をチェックしてください。参照ボタンを押すか、直接入力で付属の CD-ROM 内の「DRIVER」フォルダ(ディレクトリ)を選択してください。

次へボタンを押してください。



次へボタンを押してください。

この後しばらく自動的にインストール作業を行います。



次の画面が表示されたら完了を押して下さい。

まだインストールは完全に終了していません。

しばらくするとつぎの様な画面が表示されます。



次へボタンを押してください。



同様に「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」をチェックして「次へ>」ボタンを押して下さい。



「検索場所の指定(L)」をチェックしてください。参照ボタンを押すか、直接入力で付属の CD-ROM 内の「DRIVER」フォルダ(ディレクトリ)を選択してください。

次へボタンを押してください。



次へボタンを押してください。

この後しばらく自動的にインストール作業を行います。



次の画面が表示されたら完了を押し下さい。

これでドライバのインストールは完了です。

## COM ポートの設定

### COM ポート設定の概要

本変換器のドライバは仮想 COM ポートドライバとなっております。従来の COM ポート (RS-232C シリアルポート)と同様の使用方法を用います。COM ポートを識別するためには COM 番号を使用します。

#### 例 COM1

本変換器は初回接続時に空きポートに自動的に割り振りますが、後からシステムの都合に合わせて変更する事ができます。ここではこの COM ポート番号の変更方法についてご説明します。本変換器には装置固有の番号があり、一度接続を外してもこの設定値は固有の番号の記録と照合されて次回接続時にも同一の COM 番号が維持されます。複数台ご使用の場合は COM 番号が重ならない様に設定してください。

### 設定手順

ご使用の変換をシステムに接続した状態で作業を開始してください。外した状態ですと、変更作業をする事はできません。

システム左下のスタートからコントロールパネルを選択して下さい。



「システム」アイコンをダブルクリックしてください。



上の部分にある「デバイスマネージャ」タブを選択してください。



「Ports(COM と LPT)」を開いて中から「USB Serial Port(COM )」を選んでダブルクリックしてください。

初めの COM 番号はシステムによって異なります。

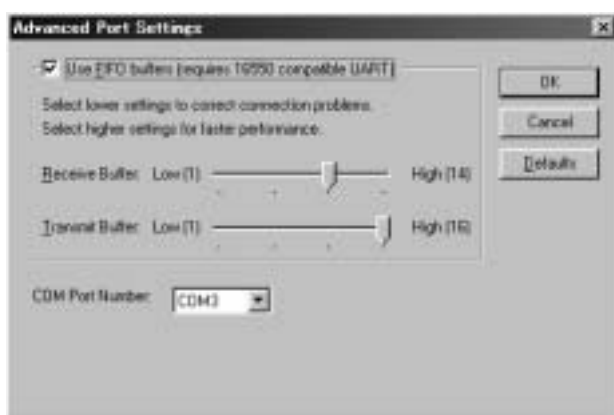


「Port Settings」タブを選択してください。





「Advanced...」ボタンを押して下さい。



COMポート番号を選んでください。  
これで設定は完了です。

OK ボタンで開いているウィンドウを閉じてください。OK ボタンが無いウィンドウは右上にある **X** を押して閉じてください。

## Windows Me でのインストール及び設定

### インストール

#### インストール概要

本シリーズを Windows システムで使用するためには初めにドライバのインストール作業をしなければなりません。このインストール作業はお使いのシステムで御使用開始時に一回だけ行います。

インストール作業時には本体(コンバータ)、付属の USB ケーブル、付属の CD-ROM(ドライバディスク)およびご使用の Windows システムのコンピュータをご用意下さい。マウスの操作や基本的なコンピュータの操作についてはご説明しません。ご使用のコンピュータの取扱説明書などをご参照ください。

画面上のご説明で「ボタンを押す」とは、マウスなどのポインティングデバイスでマウスカーソルをボタン上に置き、左クリックする事を意味します。その他、ご説明中でコンピュータの慣用的な用語を使用することがあります。

画面のご説明は比較的標準的な設定で行いますが、お使いのシステムの設定によっては若干異なる場合もあります。

#### インストール作業手順

先ずご使用のコンピュータの Windows システムを完全に起動してください。起動しましたら、付属の CD-ROM をドライブに挿入してください。本体の USB コネクタ(B タイプ)と御使用のコンピュータの USB コネクタ(A タイプ)を付属の USB ケーブルで接続してください。



接続すると次の様な画面が表示されます。「ドライバの場所を指定する(詳しい知識のある方向け)」をチェックして「次へ>」ボタンを押して下さい。



「検索場所の指定(L)」をチェックしてください。参照ボタンを押すか、直接入力で付属の CD-ROM 内の「DRIVER」フォルダ(ディレクトリ)を選択してください。次へボタンを押してください。



次へボタンを押してください。

この後しばらく自動的にインストール作業を行います。



次の画面が表示されたら完了を押して下さい。

まだインストールは完全に終了していません。この後しばらく自動的に作業を続けませんがその間一時的にコンピュータの操作ができなくなります。操作が可能になった時点でインストールが完了ですが、それまでの間に前記の様な画面が表示された場合は同様の手順でドライバの場所を指定してください。

### COM ポートの設定

#### COM ポート設定の概要

本変換器のドライバは仮想 COM ポートドライバとなっております。従来の COM ポート (RS-232C シリアルポート)と同様の使用方法を用います。COM ポートを識別するためには COM 番号を使用します。

#### 例 COM1

本変換器は初回接続時に空きポートに自動的に割り振りますが、後からシステムの都合に合わせて変更する事ができます。ここではこの COM ポート番号の変更方法についてご説明します。本変換器には装置固有の番号があり、一度接続を外してもこの設定値は固有の番号の記録と照合されて次回接続時にも同一の COM 番号が維持されます。複数台ご使用の場合は COM 番号が重ならない様に設定してください。

#### 設定手順

ご使用の変換をシステムに接続した状態で作業を開始してください。外した状態ですと、変更作業をする事はできません。

システム左下のスタートからコントロールパネルを選択して下さい。



「システム」アイコンをダブルクリックしてください。



上の部分にある「デバイスマネージャ」タブを選択してください。

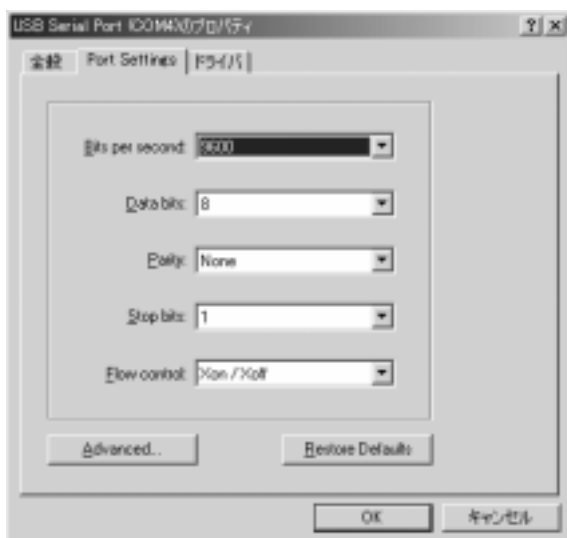


「Ports(COM と LPT)」を開いて中から「USB Serial Port(COM )」を選んでダブルクリックしてください。

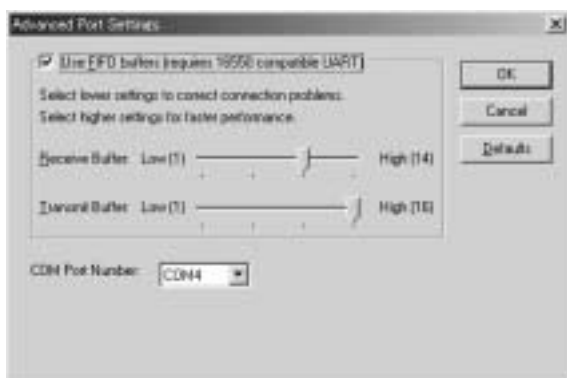
初めの COM 番号はシステムによって異なります。



「Port Settings」タブを選択してください。



「Advanced...」ボタンを押して下さい。



COMポート番号を選んでください。  
これで設定は完了です。

OK ボタンで開いているウィンドウを閉じてください。OK ボタンが無いウィンドウは右上にある **X** を押して閉じてください。

## Windows 2000 でのインストール及び設定

### インストール

#### インストール概要

本シリーズを Windows システムで使用するためには最初にドライバのインストール作業をしなければなりません。このインストール作業はお使いのシステムで御使用開始時に一回だけ行います。

インストール作業時には本体(コンバータ)、付属の USB ケーブル、付属の CD-ROM(ドライバディスク)およびご使用の Windows システムのコンピュータをご用意下さい。マウスの操作や基本的なコンピュータの操作についてはご説明しません。ご使用のコンピュータの取扱説明書などをご参照ください。

画面上のご説明で「ボタンを押す」とは、マウスなどのポインティングデバイスでマウスカーソルをボタン上に置き、左クリックする事を意味します。その他、ご説明中でコンピュータの慣用的な用語を使用することがあります。

画面のご説明は比較的標準的な設定で行いますが、お使いのシステムの設定によっては若干異なる場合もあります。

#### インストール作業手順

先ずご使用のコンピュータの Windows システムを完全に起動してください。起動しましたら、付属の CD-ROM をドライブに挿入してください。本体の USB コネクタ(B タイプ)と御使用のコンピュータの USB コネクタ(A タイプ)を付属の USB ケーブルで接続してください。



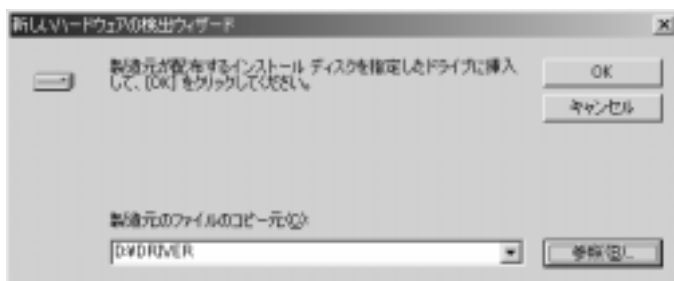
接続すると次の様な画面が表示されます



「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)(S)」を選んで「次へ(N)」ボタンを押してください。



「場所を指定(S)」を選んで「次へ(N)」ボタンを押してください。



この画面が表示されたら参照ボタンを押すか、直接入力で付属のCD-ROM 内の「DRIVER」フォルダ(ディレクトリ)を選択してください。

OK ボタンを押してください。



「次へ(N)」ボタンを押してください。



この後しばらく自動的にインストール作業を行います。



次の画面が表示されたら完了を押して下さい。

まだインストールは完全に終了していません。

しばらくすると次の様な画面が表示されます。



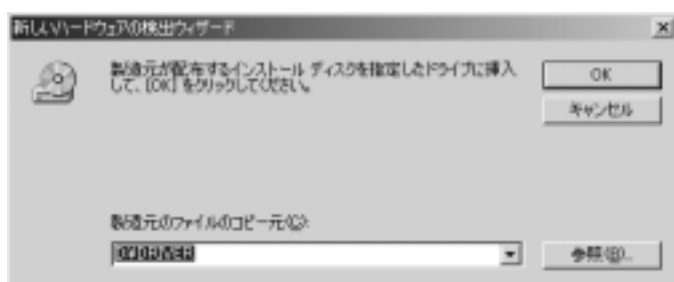
「次へ(N)」ボタンを押してください。



「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)(S)」を選んで「次へ(N)」ボタンを押してください。



「場所を指定(S)」を選んで「次へ(N)」ボタンを押してください。



この画面が表示されたら参照ボタンを押すか、直接入力で付属のCD-ROM 内の「DRIVER」フォルダ(ディレクトリ)を選択してください。

OK ボタンを押してください。



「次へ(N)」ボタンを押してください。

この後しばらく自動的にインストール作業を行います。



この画面が表示されたら完了を  
押して下さい。

これでドライバのインストール  
は完了です。

### COM ポートの設定

#### COM ポート設定の概要

本変換器のドライバは仮想 COM ポートドライバとなっております。従来の COM ポート (RS-232C シリアルポート)と同様の使用方法を用います。COM ポートを識別するためには COM 番号を使用します。

#### 例 COM1

本変換器は初回接続時に空きポートに自動的に割り振りますが、後からシステムの都合に合わせて変更する事ができます。ここではこの COM ポート番号の変更方法についてご説明します。本変換器には装置固有の番号があり、一度接続を外してもこの設定値は固有の番号の記録と照合されて次回接続時にも同一の COM 番号が維持されます。複数台ご使用の場合は COM 番号が重ならない様に設定してください。

#### 設定手順

ご使用の変換をシステムに接続した状態で作業を開始してください。外した状態ですと、変更作業をする事はできません。

システム左下のスタートからコントロールパネルを選択して下さい。



「システム」を選択してダブルクリックして下さい。



上の部分にある「ハードウェア」タブを選択してください。



「デバイスマネージャ(D)」ボタンを押して下さい。



「ポート(COM と LPT)」を開いて中から「USB Serial Port(COM )」を選んでダブルクリックしてください。

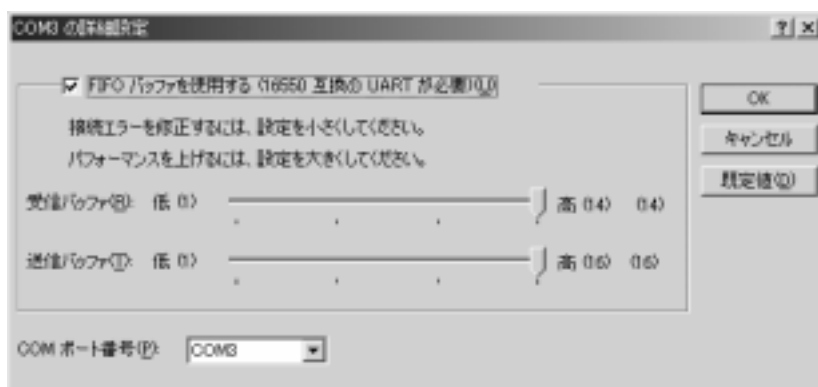
初めの COM 番号はシステムによって異なります。



「ポートの設定」タブを選択してください。



「詳細(A)」ボタンを押して下さい。



COM ポート番号を選んでください。

これで設定は完了です。

OK ボタンで開いているウィンドウを閉じてください。OK ボタンが無いウィンドウは右上にある **X** を押して閉じてください。

## Windows XP でのインストール及び設定

### インストール

#### インストール概要

本シリーズを Windows システムで使用するためには初めにドライバのインストール作業をしなければなりません。このインストール作業はお使いのシステムで御使用開始時に一回だけ行います。

インストール作業時には本体(コンバータ)、付属の USB ケーブル、付属の CD-ROM(ドライバディスク)およびご使用の Windows システムのコンピュータをご用意下さい。マウスの操作や基本的なコンピュータの操作についてはご説明しません。ご使用のコンピュータの取扱説明書などをご参照ください。

画面上のご説明で「ボタンを押す」とは、マウスなどのポインティングデバイスでマウスカーソルをボタン上に置き、左クリックする事を意味します。その他、ご説明中でコンピュータの慣用的な用語を使用することがあります。

画面のご説明は比較的標準的な設定で行いますが、お使いのシステムの設定によっては若干異なる場合もあります。

#### インストール作業手順

先ずご使用のコンピュータの Windows システムを完全に起動してください。起動しましたら、付属の CD-ROM をドライブに挿入してください。本体の USB コネクタ(B タイプ)と御使用のコンピュータの USB コネクタ(A タイプ)を付属の USB ケーブルで接続してください。



接続すると次の様な画面が表示されます

「一覧または特定の場所からインストールする(詳細)(S)」を選んで「次へ(N)」ボタンを押してください。



この画面が表示されたら「次の場所で最適のドライバを検索する (S)」を選んで、「次の場所を含める (O)」をチェックしてください。参照ボタンを押すか、直接入力で付属の CD-ROM 内の「DRIVER」フォルダ(ディレクトリ)を選択してください。

次へボタンを押してください。

この後しばらく自動的にインストール作業を行います。次の様な画面が表示されたら「続行(C)」ボタンを押して下さい。



次の画面が表示されたら完了を押して下さい。

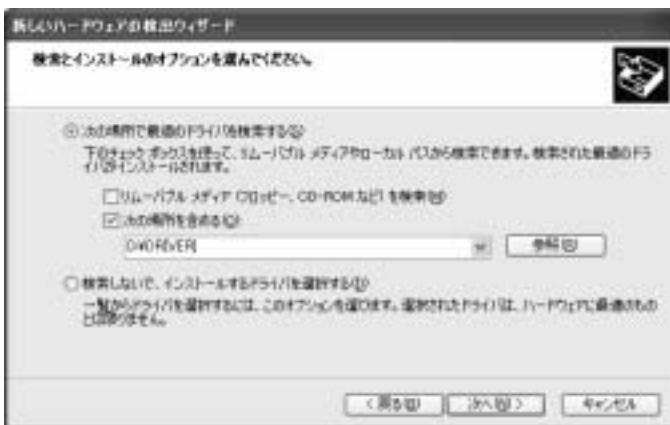
まだインストールは完全に終了していません。

しばらくするとつぎの様な画面が表示されます。





同様に「一覧または特定の場所からインストールする(詳細)(S)」を選んで「次へ(N)」ボタンを押してください。



この画面が表示されたら「次の場所で最適のドライバを検索する(S)」を選んで、「次の場所を含める(O)」をチェックしてください。参照ボタンを押すか、直接入力で付属のCD-ROM内の「DRIVER」フォルダ(ディレクトリ)を選択してください。

次へボタンを押してください。

この後しばらく自動的にインストール作業を行いますが、次の様な画面が表示されたら「続行(C)」ボタンを押して下さい。





次の画面が表示されたら完了を  
押して下さい。

これでドライバのインストール  
は完了です。

## COM ポートの設定

### COM ポート設定の概要

本変換器のドライバは仮想 COM ポートドライバとなっております。従来の COM ポート (RS-232C シリアルポート) と同様の使用方法を用います。COM ポートを識別するためには COM 番号を使用します。

#### 例 COM1

本変換器は初回接続時に空きポートに自動的に割り振りますが、後からシステムの都合に合わせて変更する事ができます。ここではこの COM ポート番号の変更方法についてご説明します。本変換器には装置固有の番号があり、一度接続を外してもこの設定値は固有の番号の記録と照合されて次回接続時にも同一の COM 番号が維持されます。複数台ご使用の場合は COM 番号が重ならない様に設定してください。

### 設定手順

ご使用の変換をシステムに接続した状態で作業を開始してください。外した状態ですと、変更作業をする事はできません。

システム左下のスタートからコントロールパネルを選択して下さい。



「パフォーマンスとメンテナンス」を選択(この上でマウスを押す)して下さい。



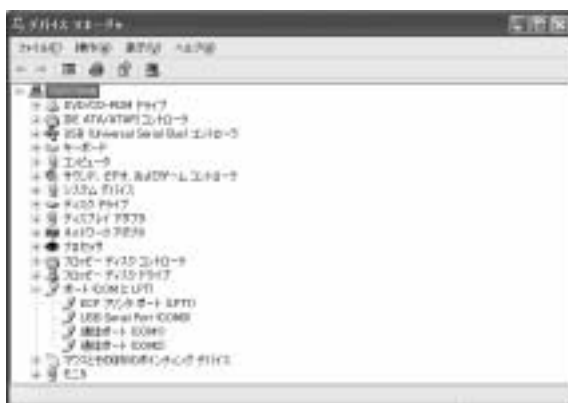
「システム」を選択して下さい。



上の部分にある「ハードウェア」タブを選択してください。



「デバイスマネージャ(D)」ボタンを押して下さい。



「ポート(COM と LPT)」を開いて中から「USB Serial Port(COM )」を選んでダブルクリックしてください。

初めの COM 番号はシステムによって異なります。



「ポートの設定」タブを選択してください。



「詳細設定(A)」ボタンを押して下さい。



COMポート番号を選んでください。

これで設定は完了です。

OK ボタンで開いているウィンドウを閉じてください。OK ボタンが無いウィンドウは右上

にある  を押して閉じてください。

## サポートについて

### サポート窓口

株式会社システムサコム販売

USB サポートセンター

〒102-0003 東京都中央区日本橋馬喰町 1-6-6  
吉野第二ビル 4F

TEL:03-5623-5933 FAX:03-3660-0891

E-mail: [info@sacom.co.jp](mailto:info@sacom.co.jp)

URL: <http://www.sacom.com>